

株式会社 アドバンスソフト

SDGs宣言

2022年12月 1日
株式会社 アドバンスソフト
代表取締役 尾関 なぎさ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「人権・働きがい」

「笑顔で働ける人間関係と環境づくりを心掛け、豊かな心と生活」の経営理念のもと、社員一人ひとりが働きがいを持ち、常に心身ともに成長し続ける職場環境づくりを実践してまいります。

<主な取り組み>

- ✓健康経営優良法人認定取得による健康経営の取り組み推進
- ✓時短勤務導入や適切な労働環境整備、また多様な就業形態の導入によるワークライフバランス実現の推進
- ✓職務に応じた研修の実施や資格取得の報奨金制度の構築



「商品・サービス」

企業理念である「ソフトウェアで社会インフラを支え、価値ある企業を目指す」を実現するため、適切なITソリューションを提供し続けるとともに、新たな分野にも常に挑戦し続けてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ISO9001に則った確かな品質の製品及びサービスの提供
- ✓ISO27001に則った情報セキュリティマネジメントの徹底
- ✓システム開発のみならず、運用管理・保守点検など電力に関する幅広いニーズに対応することによる社会インフラの下支えへの貢献



「環境」

カーボンニュートラルの実現や3Rを意識した事業活動を実施していくことで、環境保全に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓事務所内照明のLED化による省エネの推進
- ✓事務所のグリーン電力利用や車通勤や営業車を取りやめ、公共交通機関を積極的に活用することによる温室効果ガスの排出量削減の徹底
- ✓ペーパーレス化の推進や事業用産物の再利用の推進



「地域貢献・社会貢献」

地域・社会に欠かせない電力の安心・安全を通して社会のインフラを支えていくとともに、事業活動を通して雇用を継続していくことで持続可能な社会の構築に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓インターンシップの受け入れや職業体験による次世代の育成の実施
- ✓地元人材の積極的な採用による雇用の創出
- ✓地元業者との積極的な連携の推進
- ✓保育園事業など今後地域貢献できる事業への挑戦



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。